

2018年度 センター試験 本試験 英語 (筆記)

第1問

出題範囲	発音・アクセント
難易度	★★☆☆☆
所要時間	得意：1分　ふつう：3分　苦手：5分
傾向と対策	今年度も頻出の発音とアクセントから出題された。これらの頻出の単語についてきっちり整理しておくと同時に、普段単語を確認するときなどにも発音やアクセントを確認しておくことが重要だ。

A

問1 正解は ④

選択肢

- ① commit [kə'mít] 「(犯罪を) 犯す」
- ② convince [kən'vɪns] 「確信させる」
- ③ insist [ɪn'sɪst] 「主張する」
- ④ precise [prɪ'saɪs] 「正確な」

解説

④が[áɪ]、それ以外が[i]の発音。

問2 正解は ③

選択肢

- ① helped [hélpt] 「助けた」
- ② laughed [læft] 「笑った」
- ③ poured [pórd] 「注いだ」
- ④ searched [sɜ:tʃt] 「探した」

解説

③が[d]、それ以外が[t]の発音。過去形・過去分詞形の ed の発音についてだが、動詞の原形の語尾が有声音 (v, m など、ただし d は除く) の場合は[d]、無声音 (k, p など、ただし t は除く) の場合は[t]、語尾が d または t の場合は[id]の音になることを覚えておくとよい。

問 3 正解は ②

選択肢

- ① bird [b'ɑ:d] 「鳥」
- ② hard [hɑ:d] 「難しい」
- ③ journey [dʒ'ɑ:ni] 「旅」
- ④ work [w'ɑ:k] 「仕事」

解説

②が[hɑ:]、それ以外が[ɑ]の発音。

B

問 1 正解は ①

選択肢

- ① ad-vance /əd'væns/ 「前進, 進歩」
- ② dan-ger /dæŋdʒə/ 「危険」
- ③ en-gine /éŋdʒɪn/ 「エンジン」
- ④ lim-it /límit/ 「限界」

解説

①のみ第 2 音節, ②③④は第 1 音節が第 1 アクセントである。

問 2 正解は ④

選択肢

- ① de-pos-it /dɪp'ɒzɪt/ 「預金」
- ② foun-da-tion /faʊndéɪʃən/ 「創設, 建設, 設立」
- ③ o-pin-ion /əpínjən/ 「意見, 見解」
- ④ reg-is-ter /rédʒɪstə/ 「登録, 記録」

解説

④のみ第 1 音節, ①②③は第 2 音節が第 1 アクセントである。

問 3 6 正解は ③

選択肢

- ① a-gen-cy /eidʒənsi/ 「代理人」
- ② fre-quent-ly /fri:kwəntli/ 「頻繁に」
- ③ in-tro-duce /ɪntrədú:s/ 「紹介する」
- ④ of-fi-cer /ɔ:fisə/ 「役人」

解説

③のみ第 3 音節, ①②④は第 1 音節が第 1 アクセントである。

問 4 7 正解は ②

選択肢

- ① cham-pion-ship /tʃˈæmpiənʃɪp/ 「選手権」
- ② de-liv-er-y /dɪlív(ə)ri/ 「配達」
- ③ rel-a-tive-ly /rélətivli/ 「相対的に」
- ④ su-per-mar-ket /sú:pəmə:kɪt/ 「スーパーマーケット」

解説

②のみ第 2 音節, ①③④は第 1 音節が第 1 アクセントである。

(大西功泰, 日笠航希, 吉田春輝)

2018年度 センター試験 本試験 英語 (筆記)

第2問

出題範囲	文法・語法問題・語句整序
難易度	★★☆☆☆
所要時間	得意：5分　ふつう：10分　苦手：15分
傾向と対策	2A, 2B では例年どおり基本的な文法事項や熟語の知識が問われた。2C でも難しいことは問われなかったが、このタイプの問題では1つひとつ選択肢を当てはめて矛盾していないかどうかを確認していけばよい。

A

問1 正解は ③

問題文訳

ジェフは給料の安さを理由にその仕事の申出を受けなかった。

選択肢

- ① cheap
- ② inexpensive
- ③ low
- ④ weak

解説

cheap は「金がかからない」、inexpensive は「高価でない」、low は「低い」、weak は「弱い」の意。salary 「給料」という主語にそぐうのは③の low のみである。

問2 正解は ②

問題文訳

ブレンダは飲み物を取りに階下へ行った。

選択肢

- ① at downstairs
- ② downstairs
- ③ the downstairs
- ④ to downstairs

解説

went は自動詞なのでうしろに「副詞」または「前置詞＋名詞」を伴わねばならない。よって、解答は①, ②, ④に絞られる。①は go at は「～を襲う; ～に取りかかる」などの意味になるためここでは不適。④の to downstairs だが, go to A のかたちで A の冠詞が省略されるのは, go to school や go to bed などの, 場所を表す名詞からその目的(勉強する, 寝るなど)が確実にわかる場合である。ここでは go to downstairs と言われても目的はわからないので冠詞の省略はできず不適である。ゆえに副詞の downstairs が適する。なお, go downstairs/upstairs という表現を慣用的なものとして覚えていれば解答も容易にできる。

問3 10 正解は ①

問題文訳

肘を痛めたあと、私は学校のバドミントンチームのメンバーをやめなければならなかった。

選択肢

- ① playing
- ② to be playing
- ③ to have played
- ④ to play

解説

quit V-ing で「するのをやめる」、quit to V は「～するためにやめる」の意味である。この文脈では後者を用いると、「肘を痛めたので、バドミントンチームのメンバーになるためにやめる」となって意味がおろないうえ、何をやめるのかがわからないため不適。よって①の playing が適する。また、play for A は「A のメンバーである; ～を賭けて勝負する; ～のために演奏する」という意味であり、ここでは前者の意味である。

問4 11 正解は ④

問題文訳

彼がどうしてそんなに古い車を買ったのか、私には理解できない。

選択肢

- ① against
- ② behind
- ③ beneath
- ④ beyond

解説

beyond one's understanding 「～の理解を超えて」という意味である。この表現は頻出なので受験生ならば知

っておきたい。ほかの選択肢では意味がとまらない。

問5 12 正解は ①

問題文訳

ニコルが全国小説コンテストで賞を獲ったとき、彼女は小説を書き始めて約7年たっていた。

選択肢

- ① had been writing
- ② has been writing
- ③ has written
- ④ is writing

解説

「ニコルが全国小説コンテストで賞を獲ったとき、彼女は約7年間小説を(12)」という文である。when 以下の内容よりも前に小説を書いていた、ということなので、過去完了時制の①が正解となる。

問6 13 正解は ③

問題文訳

我々のボスは病気で家にいたので、我々はその計画を完了するのに必要だと思ったことをした。

選択肢

- ① how
- ② that
- ③ what
- ④ which

解説

so 以下は「我々は計画を完了するのに必要だと思うことをやった。」という意味で、空欄には、先行詞が不要でそれだけで関係詞節を導ける関係代名詞が入る。そのような関係代名詞は選択肢のうち how か what のみ。how では「～する方法」となり意味がとまらないため what が正解となる。

問7 14 正解は ①

問題文訳

初めは気づかなかったが、トイレに巨大なクモがいた。

選択肢

- ① At first

- ② Beginning
- ③ Besides
- ④ Firstly

解説

文章を訳すと、「(14)気づかなかった。しかしトイレに大きなクモがいた。」という意味である。ここから空欄に入るのは副詞であるとわかる。選択肢は名詞の②以外はすべて副詞で、①は「最初は」、③は「そのうえ」、④「まず始めに」という意味になるが、このうち文意を満たすのは①のみである。

問 8 15 正解は ③

問題文訳

ラファエルは、家の前の木にツバメが巣をつくっているのを見た。

選択肢

- ① A: look B: making
- ② A: looked B: to make
- ③ A: saw B: making
- ④ A: saw B: to make

解説

look は自動詞として用いる場合 look at のかたちで前置詞 at を必要とし、他動詞で使う場合も①のように look A V-ing の用法はなく、②では「～するために～を見た」となるため不適。文脈から考えて see A V-ing の用法を用いると意味がおおるので③が正解。see を知覚動詞として用いるとき、動詞は原形、現在分詞、過去分詞のいずれかになる。

問 9 16 正解は ③

問題文訳

もうすぐ梅が咲くだろう。今週末にも咲くかもしれない。

選択肢

- ① A: should B: before
- ② A: should B: enough
- ③ A: shouldn't B: before
- ④ A: shouldn't B: enough

解説

B について、うしろに節を導けるのは接続詞の before である。enough にはそのようなはたらきはない。A には文法上どちらも当てはまるが、第 2 文で「今週末にも咲くかもしれない」と述べられているので before とあわせて not be long before ~ 「もうすぐ~する」という構文をつくれる shouldn't が正しい。

問 10 17 正解は ③

問題文訳

メリッサは来週末に、スケートよりもむしろスノーボードをしに行きたいと言った。

選択肢

- ① A: could B: than
- ② A: could B: to
- ③ A: would B: than
- ④ A: would B: to

解説

would rather V_1 than V_2 「 V_2 するよりもむしろ V_1 をする」のかたちである。

B

問 1 18 19 正解は ③-②

問題文訳

生徒：オーストラリアの学生が来たあと、我々は彼らと何をするのでしょうか。

先生：初日の夜にあなたたちがすぐにお互いを知り合うことができるよう川辺でバーベキューを開催するつもりです。

選択肢

- ① can ② each ③ get ④ know ⑤ other ⑥ to

解説

オーストラリアから来た学生との交流について述べられた文章である。下線部の直前に so that があることから you all 以下が S V の文になることがわかる。主語は you all で get to know 「知り合う」というイディオムを考えて並び替えると can get to know each other となる。

問 2 20 21 正解は ④-②

問題文訳

ブリジット：去年のバスケットボールシーズンはどうだった？

トシ：チームで 2 番目に高い得点を挙げたよ。

選択肢

- ① highest ② on ③ scorer ④ the second ⑤ the team ⑥ was

解説

トシのバスケットボールの調子についての文章である。選択肢のうち動詞になり得るのは was のみ。the+序数+最上級+名詞「(序数の) 番目に～な名詞」という形と、最上級が「ある範囲の中で 1 番であることを表している」ということを思い出すと、「チームという範囲で 2 番目に高い得点者だった」という意味の I was the second highest scorer on the team となる。

問 3 正解は ③-②

問題文訳

エヴァン：初めてのコンピューターを買いたいんだけど、どれを買うべきかわからないんだ。

サム：心配するな。電器店には常にコンピューターに詳しくない人にアドバイスできる専門家がいるさ。

選択肢

- ① aren't ② familiar ③ those ④ to ⑤ who ⑥ with

解説

どのコンピューターを買えばよいかわからないというエヴァンに対し、サムが返答するという場面の文章である。give advice to +人で「人にアドバイスする」という意味で、ここではアドバイスをする対象が必要となる。そのため advice の次に来るのは to で、そのあとには名詞しか置けないため those。あとは familiar with A「A に精通している」というイディオムを思い出し those を who から始まる関係詞文で修飾すれば to those who aren't familiar with となる。

C

問1 24 正解は ②

問題文訳

シェリー：次の火曜日まで待てないわ。

リサ：次の火曜日に何があるの？

シェリー：覚えてないの？ 放課後ジャズコンサートがあるじゃない。

リサ：本当？ 私、コンサートは木曜日にあると思ってたんだけど私が間違ってたみたいね。

選択肢

- ① (A)→(A)→(A)
- ② (A)→(A)→(B)
- ③ (A)→(B)→(A)
- ④ (A)→(B)→(B)
- ⑤ (B)→(A)→(A)
- ⑥ (B)→(A)→(B)
- ⑦ (B)→(B)→(A)
- ⑧ (B)→(B)→(B)

解説

この文章は放課後のジャズコンサートについてシェリーとリサが話している文である。この文によると、シェリーは来週の火曜日にあると思っているが、リサは別の日にあると思っていたようだ。空欄の前の *it* は *a jazz concert* を指しているが、*it was planning to be* とするとジャズコンサートが意思をもって何かを計画している、という意味になってしまうため不適。また、*on Tuesday* とするとリサの認識が間違っていなかったということになり矛盾する。さらに、*because I'm wrong* とすると空欄は「私が間違っているからそれが木曜日にあるのだと思っていた」という意味になるが、これでは意味がとおらない。よって②で *(it) was going to be on Thursday, but maybe I'm wrong* が正解となる。

問2 25 正解は ④

問題文訳

トモヒロ：やあケイシー。君が間に合ってうれしいよ。僕らの便はもうすぐ出発の予定だ。

ケイシー：バスに乗るなって教えてくれてありがとう。この時間帯がこんなに渋滞するなんて考えたこともなかったわ。

トモヒロ：僕は乗らなきゃいけない飛行機があるときはいつも交通と鉄道の状態をチェックしてるんだ。

ケイシー：とっても頼もしいわ。あなたが提案してくれていなかったら私は電車に乗らなかったでしょうね。

選択肢

- ① (A)→(A)→(A)
- ② (A)→(A)→(B)
- ③ (A)→(B)→(A)
- ④ (A)→(B)→(B)
- ⑤ (B)→(A)→(A)
- ⑥ (B)→(A)→(B)
- ⑦ (B)→(B)→(A)
- ⑧ (B)→(B)→(B)

解説

トモヒロとケイシーが飛行機に乗る予定で、ケイシーがトモヒロのアドバイスによってバスを使わなかったため飛行機の離陸に間に合ったという文である。空欄補充の文は仮定法の文になっている。つまり文意から、「トモヒロの提案がなければ電車に乗らなかった（現実にはトモヒロの提案があったのでバスに乗らず電車に乗った）」という意味になることがわかる。ゆえに、時制を過去にあわせて仮定法の文章をつくると④が正解となる。

問 3 26 **正解は ⑧**

問題文訳

ホアン：週末の台風は本当に強かったね。

ナオ：ええ、福岡公園での私の部活のサッカーの試合は中止になったわ。

ホアン：天気の影響を予測するなんて決してできないね。

ナオ：そうね。台風は静岡も通過したのかな？

ホアン：通過したよ。だから残念ながら僕たちは富士山への旅行を中止しなくちゃならなかったんだ。また行く機会があればいいな。

選択肢

- ① (A)→(A)→(A)
- ② (A)→(A)→(B)
- ③ (A)→(B)→(A)
- ④ (A)→(B)→(B)
- ⑤ (B)→(A)→(A)
- ⑥ (B)→(A)→(B)
- ⑦ (B)→(B)→(A)
- ⑧ (B)→(B)→(B)

解説

本文に、週末にかけて強い台風が来てそれが静岡を通過したとある。選択肢を見るとホアンは富士山への旅行を予定していたようだが、空欄のうしろに「もう 1 度する機会が欲しい」という文が続いているため、富士山への旅行は台風のためにキャンセルされたとわかる。よって 2 つ目は B となる。また、1 つ目で A を選ぶと、「キャンセルしたために台風が静岡を通過した」という文になるため不適。台風のせいで旅行がキャンセルになったのは幸運なことではないので 3 つ目は B となり⑧が正解となる。

(大西功泰, 松永悠希, 日笠航希)

2018年度 センター試験 本試験 英語 (筆記)

第3問

出題範囲	文脈把握・不要文削除・会話文要約
難易度	★★★☆☆
所要時間	得意：7分　ふつう：12分　苦手：15分
傾向と対策	例年の3Aに相当する問題が出題されなかったが、不要文除去は引き続き出題された。3Aは例年に比べて分量がやや多いが、段落全体の主張を補強する具体例に下線が引かれているため、論理の流れを注意深く追うと難しくはないだろう。3Bの討論の要約形式の問題も例年に引き続き出題された。最後の問題が判断に迷うが、より妥当な選択肢を選ぶ、というスタンスで臨むべき問題であった。

A

問1 27 正解は ②

問題文訳

新しい環境でなじみのないことに遭遇するとき、自国内であってもカルチャーショックを経験するかもしれない。ツバサが家族の元を離れて大学生活を始めたとき、すべてが彼にとってわくわくさせる新しいものに思えたが、そこで彼は周囲に関して思いがけない不安を感じ始めた。①彼は、自分の地方なまりと表現のせいで、人々にとどき誤解されていると気づいた。②彼は、自分が唯一の子どもであるから両親がとても寂しく思っていることを知った。③彼は、クラスメートの多くが、自分が聞いたことさえないさまざまなことを高校で学んでいたことにも気づいた。皆が自分よりも賢く、成熟していて、おしゃれでさえあるように思われた。④彼は、自分がすべてにおいてすでにはるかに遅れをとっていることを恐れていた。しかしながら、ほかの生徒のほとんどが彼が抱いていた同じ不安の感情を多かれ少なかれ抱いていたことがわかった。いま、彼はそのような気持ちを抱くことなく大学で勉強するのを楽しんでいる。

解説

このパラグラフは、新しい環境で未知の物事に遭遇したとき、カルチャーショックを受けるかもしれない、という主張をツバサの例を挙げて説明している。ツバサは大学での新生活を始めたとき、周囲の環境について予期せぬ不安を感じ始めたのだが、ほかの生徒の多くも同じ感情を抱いていたことがわかり、現在ではその不安がなくなったという文章である。

①から④ではその不安の内容を述べていると予測される。①は方言などのせいで誤解されることに気づいた、③はクラスメートの多くが聞いたことのないいろいろなことを高校で学んでいたことに気づいた、④は何事においても遅れているのではと恐れていた、とツバサが抱いた不安を述べており、適当である。②は彼が唯一の子

もなので両親が寂しく思っていると知った、という明らかに(ツバサが抱いた)不安とは無関係な内容なので取り除くことができる。

問2 28 正解は ③

問題文訳

トマトは野菜か、それとも果物か。この問題に関して1890年代にアメリカで裁判沙汰があった。当時、人々は野菜を輸入するのに税金を払わなくてはならなかったが、果物を輸入するにはその必要がなかった。生物学的に、果物は花の付け根の部分で成長し、種を有している。①この科学的定義にもとづくと、キュウリやカボチャ、ピーマンと同様に、トマトは果物である。②この科学の言い分とは裏腹に、多くの人々はトマトを野菜とみなし、野菜として使っている。③例えば、ある国々ではトマトは「黄金のりんご」や「愛のりんご」といった名前をあたえられている。④トマトは多くの野菜と同じく調理済みあるいは生で食べられ、果物のようにデザートとして伝統的に出されることがない。裁判所は、トマトは多くの人々が野菜と見なしているという単純な事実にもとづき、野菜であると結論づけた。

解説

このパラグラフは、トマトは野菜か果物かという問題について科学的な定義ではトマトは果物だが、それに対して多くの人々はトマトを野菜として考えて使用しているためアメリカの裁判所はトマトを野菜と結論づけた、という文章である。①ではその科学的な定義を述べており、②とそれ以降ではトマトを野菜と考えている人々について説明していると考えられる。④ではトマトはほかの多くの野菜同様に調理され、果物のようにフルーツとして出されることはない、というトマトを野菜として捉える人々の振る舞いについて述べている。一方、③は「トマトはある国々では『金のりんご』や『愛のりんご』といった名前をあたえられている」という、②以降続く「トマト＝野菜という人々の考え」に反する内容であり、②の例となっていないので取り除くことができる。

問3 29 正解は ②

問題文訳

世界で高まっている動物性たんぱく質への需要という問題に応じて、豚や鳥、牛に代わる食料源として昆虫を用いることのさまざまな利益を議論するために会議が開かれた。①よく知られていないことだが、昆虫はタンパク質やビタミン、そしてミネラルが豊富であるため極めて健康的な食料である。②昆虫は何百万年も生息し続けており、恐竜と、そしてその後は最初期人類とともに暮らしてきた。③昆虫はそれほど多くのスペースを取らないし、食べ物をたいして食べないうえ、温室効果ガスもそんなに多く排出しないので、昆虫を育てることは環境にやさしいであろう。④ほとんどがわずかな水で生き抜くことができるので、昆虫は深刻な水不足である場所で理想的な代替食品となる。証拠は、昆虫を食料として用いることにたくさんの利益があることを示している。ただ昆虫を食べることに関する人々の考えを変えるのに時間がかかるかもしれない。

解説

このパラグラフは、動物のタンパク質への需要が世界的に増えている中で昆虫をその代用として使うことのさまざまな利益を議論する会議が開かれたことを説明したあと、その具体的な利益をいくつか述べる文章であり、①から④まででそれらを説明している。①では昆虫は栄養分が豊富で健康によいこと、③では昆虫は小さく、エサも少なく、温室効果ガスの排出も少ないので昆虫を育てることは環境にも優しいということ、④では昆虫は少ない水で生き抜けるので水不足の地域では理想的な代替食品であることを述べている。一方、②で述べているのは昆虫が何百万年も前から存在しているという「昆虫の歴史」であり「昆虫を食品として利用することの利益」ではないため取り除くことができる。

(日笠航希, 松永悠希, 山藤孝介)

B**本文訳**

ジェニファー : 始めましょう。私たちは映像制作の授業の中で、グループ課題として映画を1本つくることになっています。グループリーダーとしては、取り掛かるのが早ければ早いほど、私たちの映画はよりよいものになると思います。誰か映画について考えがある人はいますか。

マイケル : あります。多くの人はいはより楽しい気分になるために映画を見ようと思うので、見た人をいい気分にさせられるようなものをつくってはどうでしょうか。去年、この授業である学生グループがこの大学のバスケットボールチームについてのドキュメンタリー映画をつくりました。彼らは選手たちとのインタビューや彼らの練習を3カ月もの期間にわたって何度も撮影しました。観客にとって、ドキュメンタリーを見ることは選手たちの厳しい練習や異なるバックグラウンドをもつチームメイトとの友情、選手たちとコーチとの信頼関係、そして最後に全国大会での勝利の喜びを追体験する1つの手となりました。彼らの素晴らしい勝利のストーリーは、幅広い層の観客に訴えかけ、この映画に関係した全員が多くの称賛を受けました。僕はこれに似たような、努力を重ねて目標を達成する人々を記録する映画をつくりたいと思います。

ジェニファー : つまりあなたは、観客は成功に至った人々についてのストーリーを見るのを楽しむと言っているんですね。

マイケル : はい、そのとおりです。

キム : スター選手や成功した人々を撮影するのは面白そうですね、でもふつうの人たちにとってはそのような並外れた話に出てくる人々に自分自身を重ね合わせることは難しいかもしれません。私は、人は自分に関係のありそうな映画を見たときにより満足感を得ると思います。それゆえに人々はラブストーリーを好むのです。我々は「どうやって彼女の気を引こうか」だったり「どうやって彼をデートに誘おうか」「最初のデートはどこに行こうか」などを想像するのが好きなのです。

メアリー : 私もそう思います。人々は自分自身がしていると想像できるようなものをスクリーンで見たがるものです。それは自分になじみがあるからです。そして、例えば、もしも大学構内のどこかで宝の地図を見つけたらなど、日常生活という場面設定内における「もしも~だったら」という問いを観客に対して投げかけることによって、ちょっとしたハラハラやドキドキを追加することができるでしょう。こういうものが素敵で楽しい話の始まりになりえて、それによってわくわくするような映画ができると思います。

ジェニファー : キムとメアリー、あなたたちは2人とも、ふつうの人が経験しうる場面を含む映画をつくるべきだと考えているのですね。

メアリー : まさにそのとおりです。

タケシ : しかし創作的な作品としては、創作者の独特な洞察力、つまり独創的な世界観を反映するべきでしょう。著名な映画は大抵、監督の創造的な洞察力を話の中や語り口に反映しているものです。観客は何か新奇なものを見たがっていてもいることを思い出してみてください。だから僕は、僕たちの独創的な視点がどんなものであるかを考えるべきだと思います。

アリサ : そうですね。もしもふつうのものをふつうの方法で見せてしまったら、人々は興味をもってくれないでしょう。例えば、私たちはふつうの大学生ですが、親の扶養に依存している人もいれば、一方で初めて独り暮らしをしている人もいます。小さな町から来た人もいれば、大きな街から来た人もいます。自分のキャリアに対して不安を抱いている人もいるでしょう。このようなことはすべてとてもふつうであり、たいして特別には聞こえません。なので、観客に訴えかけられるような独特な方法で私たちの世界を映し出すことはできるでしょうか。

ジョン : できると思います。これらの事柄は1つひとつは特別でなくとも、すべてをまとめて組み合わせれば作品を独特なものにできます。それこそが人々が見たがっているものだと思います。自分が関係しうる内容だけれども、独特の観点から語られる映画です。

ジェニファー : そうですね、私たちは映画についていくつか異なる考えをもっていますが、観客の好みを考慮することが映画製作にあたっては重要であるということは全員が共通して言っているように思えますね。

ジェニファー : よし。それではこれについてももう少し詳細に議論してみましようか。

問1 30 正解は ①

選択肢訳

- ① 観客は人々が成功に至る話を見るのを楽しむ。
- ② 観客は努力家なアスリートたちの対談を見たいと思っている。
- ③ ドキュメンタリー映画によって観客は簡単に楽しい気持ちになる。
- ④ 私たちにとって自分たちの映画をつくるのに長い時間を費やすことは重要である。

解説

マイケルの発言中の第5文で、彼の大学のバスケットボールチームが練習に励み、チーム内での友情や信頼を育んだ末に、優勝の喜びを分かちあったというドキュメンタリー映画を見ることで観客はそれを追体験したと述べ、第6文では、そういう映画は観客に広く訴えかけ、製作者側は多くの称賛を受けた、とある。これらを総合すると解答は①となる。ほかの選択肢を見てみると、マイケルの発言においてふれられているのはアスリートのドキュメンタリーであって対談ではないため②は不適切。マイケルの発言内において、人は楽しい気分になるため、映画を見る→ 今年のドキュメンタリー映画はその意味では成功であった。だから今年も似たようなドキュメンタリー映画をつくりたいとあるが、この一連の流れの中に人を楽しい気分にするにあたってドキュメンタリー映画が簡単な手段だとは一言も述べられていないため③も不適切。④も同様に映画作成にかかる時間の長短については一言もふれられていないので不適切である。

問2 31 **正解は ③**

選択肢訳

- ① 観客に沢山の並外れた問いを投げかける。
- ② 素晴らしいことを成し遂げ、成功した人々に焦点を当てる。
- ③ 平均的な人が経験しうる場面を含む。
- ④ 面白さや緊張感を加えるために大学のキャンパスを舞台にする。

解説

まず、この問題の空欄の主語はキムとメアリーの両者であることを念頭において考えよう。キムの発言を見てみると、第1文においてふつうの人は成功者の並外れた話に自分自身を重ね合わせることはできない、第2文においてそれよりは自分と関係のありそうな映画を見るほうが満足できる、とある。また、メアリーも発言の第2文において、人々は自分がしているところを想像できる場面を見たがる、とある。これらを踏まえると解答は③となる。ほかの選択肢を見てみると、①については、キムは恋愛におけるさまざまな問いに関して発言し、メアリーの発言には日常の場面で「もしも〇〇」という問いを観客に投げかけるという内容はあるが、並外れたものではないだろう。②もキムの発言の第1文に、ふつうの人は成功者の体験に自分自身を重ね合わせづらいため不適切。④については、メアリーの発言の第3文では *we can add a little suspense or excitement* とあるように緊張と興奮の要素を加えると述べられ、第4文では、もしも大学のキャンパスで宝の地図を見つけたらという設定を例に挙げているが、これはあくまでも例示であり、*we should make a movie that* につなげて述べるほど一般化されているとは断言できないし、キムによってふれられていないので、キムとメアリーの両者という条件にも合致しない。よって③のほうが適切だろう。

問3 32 正解は ④**選択肢訳**

- ① 人々の実生活を記録すること
- ② 極めて独創的な内容にすること
- ③ 私たちの異なるバックグラウンドを見せること
- ④ 観客の好みを考慮すること

解説

空欄を見てみると、我々が映画を作成するにあたって〇〇が大切だと全員が言っているようだと言っているジェニファーが述べているので、全員が述べているかどうかを念頭において解答すべきであろう。①は、マイケルがスポーツにおける成功者を題材にしたドキュメンタリーについて述べているので人々の実生活とは言いがたい。次にアリサとジョンの会話を見ると、キムとメアリーのふつうの人々が親しみをもてる内容がいいのではないかという発言を受けて、ふつうのことをふつうに描写するのではつまらないから、ふつうのことをユニークな方法で描写しようと述べているが、これは②に述べられているような極めて独創的な内容と一致しているとは言えないだろう。③について学生たちのバックグラウンドなどの話はアリサがそれぞれの生活スタイルや出身地、キャリアについて述べているにとどまる。④については、マイケルは昨年のドキュメンタリー映画は観客に評判がよかったと述べ、キムとメアリーはふつうの人が親しみをもてる内容がよいのではないかと述べている。タケシは観客は新奇なものも好むと述べており、アリサとジョンはふつうのことをふつうに描写しては楽しんでもらえないから、ユニークな方法で描写したほうが観客に訴えかけることができるのではなかろうかと述べていることから、6人とも観客の反応を考慮して発言していると言えるので①よりも適切だろう。

(中島庸元, 安藤成希, 日笠航希)

2018 年度 センター試験 本試験 英語 (筆記)

第 4 問

出題範囲	資料・図表の読み取り
難易度	★★★★☆
所要時間	得意：10分　　ふつう：15分　　苦手：20分
傾向と対策	4A は例年どおりの形式の出題であった。文章を読み取ってグラフを完成させたり、広告の内容を読み取って計算したりする問題は頻出なので、倍数表現の比較級など、数量に関する表現に注意を払って読んでいくとよいだろう。4B も例年どおりの分野からの出題であった。基本的なことだが広告を一読して、数字などの情報にはあらかじめチェックを入れておいたりするのもよいだろう。また料金などを計算させる問題は頻出なので、倍数表現等の比較級には注意を払うとよいだろう。

A

本文訳

色は消費者がさまざまな製品を買うときに考慮に入れられる重要な特徴だ。マーケティング会社は購買意欲を生み出し、また販売店では望ましい雰囲気を生み出す色を見つけ出す必要がある。しかし、消費者の好みは製品の種類によってさまざまであるので、製品ごとにどのような色が人気になるのかを予想することは簡単ではない。ここに報告されている調査を通じて、私たちは色が消費者にあたえる影響についての理解を深めることができる。

本研究において、研究者はドイツの消費者を対象に調査を行い、被験者が買い物をするとき色を重要と考えているのかどうか、さまざまな製品を購入するときどれくらい色に影響を受けるのか、さまざまな色がどのような感情や連想と関係づけられるのかについての情報を得た。最初に研究者はデータを調べ、色は実際に被験者が買い物をするとき重要であると発見し、被験者の 68 パーセントが購入しようと思っている商品を選ぶときに色が決定的な要因であったと述べていた。

次に研究者は、消費者が色に対して見出す重要度が、購入される商品によって異なるのかを調べた。図 1 は 6 つの日用品と、それらの商品を購入する際に商品の色を非常に重視した被験者の割合を示している。上位 2 つの商品は両方とも被験者が身に着けるものであり、また下位 3 つはすべて電化製品であった。被験者の計 36.4% が携帯電話の色を重視した。これは電化製品の中で最も高かったが、1 つ上位にあるカバンの割合の半分を少し上回っているだけである。

3 つ目に研究者たちは被験者の色に対する知覚と連想に注目した。その結果、赤色は愛、危険、怒り、そして力などさまざまな意味をもっているとわかった。緑色は自然や幸運、そして健康を連想させる。さらに、白色は均衡、健康、平穏が連想される。この結果は、それぞれの色がいくつかの異なる意味をもつことを示している。

以上の文章に要約された発見によって、色がどのようにしてドイツの消費者に影響をあたえているかが説明された。しかし、その影響は国によってさまざまであるかもしれない。今日のグローバル化された世界では、インターネットの使用が増加したこともあって、国際的に商品を売り出すことがより簡単になっている。それゆえ、世界のほかの地域の消費者が商品を選ぶ際に色をどれくらい重視しているかを考える必要がある。この文章の次の章では、この話題についての考察を行う。

問1 33 正解は ②

問題文訳

本文で、消費者はどの色をより好むのかを知ることは難しいと述べられているが、その理由は

- ① 色の好みは世代によって違うからである。
- ② 消費者の色の好みは商品によって異なるからである。
- ③ 製品の売り手は最も人気のある色を選ぶからである。
- ④ 買い物の際に消費者によってさまざまな商品が購入されているからである。

解説

本文第1段落4行目に「個々の製品についてどの色が人気になるか予測することは簡単ではない」とあるので、そのあとに続く because 以下が解答に該当する。「消費者は商品の種類によって異なった好みをもつ」とあるのでそれに該当する選択肢は②である。

問2 34 正解は ③

問題文訳

図1において、(A)(B)(C)(D)は以下の選択肢のどれに当てはまるか。

解説

第3段落2行目終わりから図1について述べられている。第3段落4行目から「上位2つは両方とも(実験)参加者が身に着けるもので、下位3つは電子機器である。」と書かれているので(A)は Footwear, (B)は Bags に wear という表現は用いないので(A)に Bags は不適切である。), (C)(D)は Cellphones, Music Players のいずれかであるとわかる。第2段落6行目から「全体の36.4%の参加者が携帯電話の色を重要と見なしている。これは(3つの)電子機器のうち最も高い数値である。」とあるので(C)が Cellphone, (D)が Music Player となり、この時点で選択肢は絞られ正解は③となる。また(B)を Bags としてもそのあとの文章にある「携帯電話のパーセントはカバンの半分よりほんの少し多く、カバンは携帯電話の1つ上である」を満たすので、この答えが合っていると再確認できる。

問3 35 正解は ②**問題文訳**

本文によると、以下の選択肢の中で正しいものはどれか。

- ① ドイツの企業は、緑色に対して消費者は情熱を連想すると考える。
- ② ドイツの消費者は1つの色から、その色が含むいくつかのイメージを感じ取る。
- ③ ドイツ人は赤色の服よりも緑色の服をより好むようだ。
- ④ ドイツの生産者は売れ行きを調べたあとに商品に対して1つの色を選ぶ。

解説

第4段落では赤は愛、危機、怒り、力といった意味をもち、緑は自然、幸運、健康と、白色は均衡、健康、平穏と関連していると書いてある。以上より、1つの色から複数のイメージを感じ取ると言え、②は正しい。本文第4段落2行目から4行目に、赤は愛、危機、怒り、力といった意味をもち、緑は自然、幸運、健康と関係していると書いてあるので①は不適切。③④の内容は本文で言及されていないため不適切。

問4 36 正解は ④**問題文訳**

最終段落に続く可能性が最も高い話題は何か。

- ① 国際事業における色の選択にグローバル化があたえる影響
- ② 外国で電子機器を売ることの重要性
- ③ インターネットが国際事業における商品の選択にあたえる影響
- ④ ほかの国々の消費者にとっての色の重要性

解説

本文の最終段落の最後から4行目に「世界のほかの地域の消費者が商品を選ぶ際に色をどれくらい重視しているかを考える必要がある。」とあり次の文章で、続く段落でこの話題について調査していくと述べられているので正解は④である。

(岡田怜士, 中島匠, 安藤成希)

B

本文訳

パパ・ベアー・クッキングスクール
お父さんたち向け料理教室

パパ・ベアー・クッキングスクールは 1992 年にラルフ・ベアリゾンによって設立されました。彼は多くのお父さんたちは料理が好きなのに、しばしば食事を準備する十分な時間がないということに気づきました。彼はおいしく、家族にとってよい食事を短い時間で行うことの面白さを共有したいと思いました。パパ・ベアー・クッキングスクールでは、プロの料理人の指導のもとさまざまな料理をつくれるようになり、家族や友人の羨望の的になることができます。下記の料理教室は 5 月の初週から始まります。

料理コース	曜日	時間	授業料
イタリアン	火曜日	10:00-12:00	150 ドル
フレンチ	水曜日	9:00-12:00	250 ドル
和食	木曜日	15:00-18:00	250 ドル
中華	土曜日	17:00-19:00	200 ドル
日曜家族朝食 *	日曜日	8:00-10:00	150 ドル

* 10 から 15 歳の子どもは日曜の家族の朝食コースにお父さんと一緒に 1 人 100 ドルでの参加を歓迎します。

- すべてのコースの期間は 10 週間です。
- 料金はすべての食材代を含みます。
- 包丁、フォークやスプーンなどの金物類や皿は教室が準備します。

持ち物

- エプロンとタオル (エプロン・タオルセットは 1 週間につき 6 ドルで借りられ、また私たちの店において 50 ドルで新しいセットを買うこともできます)
- ペコペコのお腹!

私たちパパ・ベアー・クッキングスクールのウェブサイトで私たちの設備やほかの料理コースについての詳細を確認しましょう。

✂

授業料 10%割引

パパ・ベアー

クッキングスクール

問1 37 正解は ④**問題文訳**

何がラルフ・ベアリソンにパパ・ベアー料理教室を始めさせましたか？

- ① 彼は彼の家族や友人が彼の料理の技術を羨んでいるのを知っていた。
- ② 彼はお父さんたちがあまり料理に興味がないことを知っていた。
- ③ 彼はお父さんたちにプロの料理人になる機会をあたえたかった。
- ④ 彼はお父さんたちに早く、おいしく健康的な食事をつくる方法を教えたかった。

解説

広告の初めに書かれている紹介文を読むと、第3文に He hoped ~ for their families 「彼はおいしく、家族のためによい食事を短い時間でつくることの面白さを共有したいと思っていました」とあるため、最も適当な選択肢は④とわかる。

- ① 紹介文の第4文に、料理教室に通うことで生徒が家族や友人の羨望的になる、と書かれているだけで不適。
- ② 紹介文の第2文に多くのお父さんたちは料理が好き、と書かれているので不適。
- ③ 紹介文の第4文にプロの料理人の指導を受けられると書かれているが、料理教室に通うことでプロの料理人になれるわけではないので不適。

問2 38 正解は ②**問題文訳**

トニーはフランス料理のコースに参加し、もらった割引クーポンを使います。彼はさらにエプロン・タオルのセットを教室から買います。彼は合計でいくら払いますか？

解説

フランス料理のコースの料金は表から250ドルであるが、右下についているクーポンを使うことで10%割引になるため、かかる料金は $250 \times 0.9 = 225$ ドルとなる。またエプロン・タオルのセットは What to Bring の欄で1つ目の項目のカッコ書きの中に、借りれば1週間で6ドル、買えば50ドルと書かれている。設問では「教室から買う」と書かれているので、かかる料金は50ドルである。よって答えは $225 + 50 = 275$ ドルとなる。

問3 39 正解は ③**問題文訳**

エドは家族に料理してあげられる食事の種類を増やしたいと思っています。彼は週末と午前中には空き時間がありません。彼はどの料理コースを最も取ると思われますか？

解説

コースの表を見て考えていく。まず週末に空き時間がないという条件から、土曜日の中国料理、日曜日の日曜家族朝食コースは除外される。次に午前中にも空き時間がないという条件から 10 時からのイタリア料理と 9 時からのフランス料理のコースは除外される。よって残ったのは日本料理のコースのみとなり、これが解答となる。

問 4 40 正解は ④

問題文訳

広告は 40 ということを示している。

- ① 12 歳の子どもは日曜日のコースに無料で参加できる。
- ② お父さんたちのための料理コースは 3 カ月より長く続く。
- ③ パパ・ベアー・クッキングスクールは授業に食材を持ってくることを生徒に要求する。
- ④ パパ・ベアー・クッキングスクールの生徒は彼らが料理した食事を食べることができる。

解説

順に選択肢を検討していく。

- ① コース表の下の注意書きに 10 歳から 15 歳の子どもは日曜家族朝食コースに父親とともに、1 人 100 ドルで参加できるとあるが、無料ではないので不適。
- ② コース表の下の項目の 1 つ目に、すべてのコースの期間は 10 週と書かれているので 3 カ月以下である。よって不適。
- ③ コース表の下の項目の 2 つ目に「料金はすべての食材代を含んでいる」と書かれており、さらに What to Bring の欄にはエプロンとタオル、空腹だけしか書かれておらず、食材を持ってくることは特に指示されていないので不適。
- ④ What to Bring の欄に「空腹」が必要と書かれているため、授業でつくったものを食べるのだろうと推測できる。よって適当。

以上から適する選択肢は④だけとわかる。

(吉田春輝, 中島匠, 吉田涼佑)

2018年度 センター試験 本試験 英語（筆記）

第5問

出題範囲	長文読解
難易度	★★★☆☆
所要時間	得意：8分　　ふつう：13分　　苦手：18分
傾向と対策	今年度から新しく導入された、複数の日誌を読んで答えるという問題形式である。文章量や単語の難易度、そして語り手の実態を想像しつつ読み進めなければならない点は昨年度とそこまで変化がなかったため、落ち着いて解くことができれば大きな失点はなかったであろう。

本文訳

惑星 X 探索日記からの抜粋

1日目

我々の科学的な発見の任務は続いており、興味深い報告がある。我々はずいぶん生命維持が可能な惑星を発見したかもしれない。近隣の惑星はどれも生命を擁するには熱過ぎるか乾燥し過ぎていたが、この惑星は違うようである。その表面の大部分は青い液体であるが所々緑や茶色の箇所もあり、何らかの白い物体が惑星の周りを動き回っているようである。

4日目

現在我々は惑星の周回する軌道に入っている。我々の推測は正しかったようだ！ 惑星の周りをいくつかの機械が回っていて、それらのデザインはやや複雑である。これらは確実に何らかの知的生命体によってつくられたものである。これらの機械は監視システムの一部なのか？ 我々の接近を通知したのか？ 特に脅威はないようであるので、それらを無視して惑星に近づくことを決めた。この機械の発明者たちが友好的であることを願う。

8日目

我々の生命を維持する貴重な液体で完全に覆われた我々の惑星とは違い、この惑星の緑と茶色の部分は生物を擁するためには乾燥し過ぎている。青い部分はほとんど液体状態の H₂O である。液体ではあるが、我々の母星にある液体とは少し異なる。それでも、ここで生命体を見つけることができるかもしれない。少なくとも、我々の探査機器によれば、この液体の中に何か生き物がいるようである。直接の観察を行う準備はできていて、もうすぐ液中に潜る予定である。興奮し過ぎて tonight は眠れそうにない！

9日目

我々はこの未調査の液中に安全に潜水することに成功した。周りの景観は我々の母星のものと非常に似ていて、軟らかい植物が穏やかに揺れていた。さまざまな種類の、泳いでいる薄い生物も観察した。なんて心躍ることなのだろうか！ 我々はこの惑星で生命体を発見したのだ！ しかし、高度な文明を築きうるような生物を発見することはできていない。たとえこの泳ぐ生物が高い知能を有しているとしても、腕なしには彼らは複雑な機械を製造することはできないだろう。この惑星の指導者たちは我々から隠れているのだろうか？ 彼らは我々と会うことに対して懸念があるのだろうか？ それが理由であの飛行体を用いて宇宙を観察しているのだろうか？ 答えを見つけることができるか？ よいのだが。

12日目

大きな物体が底に横たわっているのを発見した。その長い胴体は我々の宇宙船とそれとなく似ている。非常に古く破損された様子で静かに^{たたず}佇んでいた。見るからに、もう使われていないようである。この惑星の古代文明の残骸の一部なのかもしれない。

19日目

我々は潜水を始めてから、さらに多くの奇妙な生物たちに遭遇した。特に、我々にそっくりな生物を発見したときは驚愕した。その体の上部は丸くて軟らかく、その下には2つの大きな目といくつかの長い腕があった。それは素早く逃げていき、その跡に黒い物質を雲状に残していった。その生物がこの惑星で最も知的な生物なのかわからないが、新しい発見に向けて我々の期待は高まるばかりである。

39日目

我々の調査のこの段階はもうすぐ終了する。我々は、以前発見したような遺跡や廃棄された物体をさらに発見したが、それらをつくった生物の痕跡を見つけることはできなかった。ひょっとするとこの惑星の指導者たちは絶滅してしまったのかもしれない。それはともかく、この惑星で生命を見つけることができた。これは非常に大きな発見である。いまはこの惑星から離れなければならないが、いつか必ず戻って研究を再開するつもりだ。素晴らしい報告とともに母星に帰還する。

40日目

我々は静かに海面まで上昇し、そして空へと飛び立った。我々が惑星を去ろうというその時、乾いている部分に多くの奇妙な生き物がいるのを見つけた。なんという衝撃だろうか！ 液中に住む生物である我々は、彼らのような生物を想像したことがなかった！ 宇宙船の液体の中で安全に浮かびながら、我々は自らの常識によって誤った結論に至ったということに気がついたのであった。

問1 41 正解は ③

問題文訳

探検者たちはどのような目的で旅をしていたのか？

- ① その惑星の知的生命体を援助するため
- ② 惑星を侵略し、植民地を拡大するため
- ③ 母星の外にいる生命体を探すため
- ④ 彼らの新型の宇宙船の性能を試すため

解説

1日目において探検者たちは mission of scientific discovery (=科学的発見という任務) をもっていること、そして finally found a planet 「やっと惑星を見つけた」ということがわかるので、惑星の発見に関連していない④は不適であるとわかる。また、4日目の最後の文で I hope their inventors are friendly とあるように、探検者たちはほかの生命体に敵意はもっていないので②の侵略という内容も不適である。8日目や39日目においては生命体を見つけたことを成果として評価していることから①と③に絞ることができるが、①の「知的生命体を援助」という内容は本文において一切言及がないので、③が正解である。

問2 42 正解は ②

問題文訳

探検者たちが惑星を宇宙から観察しているとき、その惑星の知的生命体が 42 だろうと想像した。

- ① 他者に対して攻撃的
- ② 進んだ技術を有している
- ③ 宇宙に関心がない
- ④ もうそこに住んでいない

解説

4日目の内容は探検者たちによる惑星についての観察であるが、第3,4文において「惑星の周りを複雑な機械が周回している」「それらは知的生命体によりつくられたのだろう」と述べている。このことから正解が②であるとわかる。最後から2文目 there doesn't seem to be any threat とあり攻撃性がないと判断しているので①は不適。この惑星の知的生命体は宇宙に機械を打ち上げているので、③の内容も不適である。また、探検者たちは惑星に生命体がいると判断しているため④も不適。

問3 43 正解は ③

問題文訳

DAY9の記録に用いられている reservation という単語と最も意味が近いのは 43

- ① 予約
- ② 懸念
- ③ 期待
- ④ 保護

解説

9 日目の内容としては、探検者たちが惑星の液体部分に潜り生命体を発見できた一方で、高度な知性を有する生命体に出会うことができないので、それらが探検者たちから隠れているのではないかと推測している場面である。よって、Do they (=惑星の知的生命体) have reservations about meeting us (=探検者)? という文は知的生命体が探検者たちとの接触を避けているという意味をもつ文になるはずで、それに適しているのは「懸念」という意味をもつ②の concern である。惑星の知的生命体が探検者たちと会うことに対して期待を抱いているならば、探検者たちから隠れるのは不自然であるため、③は不適である。また、①と④も文意にそぐわないうえに、reservation と単語を入れ替えると文として成り立たず、不適。

ちなみに、reservation という単語に「予約」「条件」「懸念」「自然保護区」という意味しかないことから③と④を消すことはできたであろう。

問 4 44 正解は ①

問題文訳

日誌の筆者を最もよく説明しているのは次の選択肢のうちどれか。

- ① 姿がタコに似ている生命体
- ② ほかの惑星を探検している人間の科学者
- ③ 姿が人間に似ている宇宙生物
- ④ 腕がなく平たい形をした知的動物

解説

筆者の姿を答える問題であるが、19 日目の第 2 文において looked very similar to us という記述があるので、この前後に答えがあると考えてよいだろう。そのあとの文章において筆者に似ている生物の容姿について round and soft, two large eyes and several long arms, leaving a cloud of black substance という説明がなされている。この時点で筆者は人間の形をしていないことがわかるので、②③が除外できる。また、④の説明も several long arms の内容と矛盾するため、①が答えであると決まる。

もちろん、明らかにタコについての説明であるとわかれば即座に①と解答できる。

問 5 45 正解は ③

問題文訳

探検者たちはすべての知的生命体が 45 だろうという誤った推測をしていた。

- ① 彼らの種族よりも創造性が低い
- ② 陸上に住むようになっている
- ③ 何らかの液体の中で生きている
- ④ 彼らの言語を理解する

解説

40日目の第2～4文において、「乾いた地帯(=陸)に生命体がいる」「自分たちが液体の中で生きていたため、陸で生活することを想像もしなかった」「自分たちの常識のせいで誤った結論に至ってしまった」という趣旨のことや、8日目の第1文において the green and brown parts of this planet are too dry to support life (＝乾燥し過ぎていて生命を維持できる環境でない)と書いてあることから、探検者たちは自分たちが液体中で生活しているためほかの知的生命体もそうであると思い込んでいたが、それが間違いであることに気づいたということがわかる。この問題は、探検者たちの推測がどのように誤っていたかを答えればよいので、本文と内容が一致するのは③である。①④は本文中で言及がなく、②は探検者たちの推測としては正しい内容となってしまうので、誤りである。

(山藤孝介, 松永悠希, 吉田春輝)

2018 年度 センター試験 本試験 英語 (筆記)

第 6 問

出題範囲	長文読解
難易度	★★★☆☆
所要時間	得意：10分　　ふつう：13分　　苦手：18分
傾向と対策	本問は全体的に例年と同様の形式の問題であった。難単語の意味を推測したり、段落に名前をつけたりする典型的な問題も毎年出題されているため、過去問演習を通じて自分の解答プロセスを確立しておくことが重要だろう。

本文訳

(1)

科学技術とそれに関連した発見によって、世界に対する我々の理解が変わってきたということは歴史から学ぶことができる。たくさんの技術装置によって、五感のような我々の生まれもった能力がさらに高められ、その幅が広がる。このうち多くの装置は、我々が裸眼では見ることのできないものを見えるようにすることができる。この不可視から可視への変化は、我々の世界に関する理解のすさまじい発展につながり、我々の考え方に大きな影響をもたらした。

(2)

17 世紀に、ある科学者が 2 つのレンズをある特定の方法で合わせると対象物が大きく見えるということに気づいた。彼はこの技術を用いて最初の単純な望遠鏡を組み立てた。これら初期の望遠鏡を使用することで、初期の科学者たちは月の表面を細かく描写することができたし、木星が月と同じような衛星を少なくとも 4 つもっていることを知ることができた。それ以来、人々は視野を広げるようなさまざまな機器を開発し、このようにして地球の向こうに横たわる宇宙の真実を明らかにしてきたのだ。望遠鏡は我々が直接ふれることのできないものに関して新しい見方をあたえ続けている。

(3)

その後、望遠鏡と似たような原理を用いて顕微鏡が開発された。顕微鏡を使うことで、我々は小さ過ぎるためにふつうは見えないような物体を研究することができる。顕微鏡を通した観察は科学者にまったく新しい世界を開いたのである。顕微鏡が発明される以前、科学者たちは人間の細胞組織や動植物の細胞の構造を見ることはできなかった。彼らがこれらのものを見たとき、ひとまとまりで分割することができないと思っていたようなものが実際はもっと小さな要素で構成されていることに気づいた。これらは顕微鏡の助けを借りることで初めて目に見えるようになった。現在、我々は電子顕微鏡を使うことで分子のようないっそう小さな物を研究することができる。これらの進歩により、世界にあるものの構成に関する我々の概念は変わった。

(4)

カメラの発明もまた目に見えない世界を可視化した。世界のあらゆるものは変化している。その中には我々が
見えないくらい速く変化するものもある。カメラは、さまざまな時点で変化を静止させる力を我々にあたえてく
れる道具である。一連の写真は、鳥が飛ぶときの動きや運動選手の走り方を明らかにしてきた。カメラはまた、
非常にゆっくりであるがために普段は気づかないような変化を見えるようにしてくれる。例えば、何カ月あるい
は何年もの時間を空けて撮られた同じ風景の写真を比べてみると、我々は社会がいかに変化しているかについ
ての洞察を得ることができる。これらに加えてほかにもたくさんの仕方でカメラは我々の世界についての認識を変
えてきた。

(5)

19 世紀の後半には、発見されたばかりの X 線を利用した機械が我々のものの見方を大刷新した。物体の表面
だけを見るのではなく、我々はその中身を透かして見るができるようになり、多くのものの内成分が我々の
可視領域に含まれるようになった。この性能は職場で実用的なものとなり、研究室や博物館で役に立ち、そして
大学ではためになるものとなった。最も重要な利用法の 1 つは医療においてであった。医者は病気を診断するこ
とや体内の問題を発見することによく苦勞していた。X 線のおかげで、彼らは患者の体内を見て、どこに問題が
あるのか特定し、それらを治療することができるようになった。この X 線の利用は、診断や治療に新たな理解
や方法をもたらしたのだ。

(6)

さまざまな技術装置は、我々が裸眼で見ることのできなかつたものを観察することを可能にした。これは、周
りの世界に対する我々の理解を著しく変えたのである。技術が進歩するごとに予測できない方法で我々の考え方
が変えられ、発見がなされるごとに世界に関する我々の知識は増える。いままで述べてきた機器がそうであつた
ように、新しい機器はこれから先も我々の生活に影響をあたえ続け、我々の考え方を変え続けるだろう。

A

問 1 46 正解は ④

問題文訳

第 2 段落で用いられている archaic の意味に最も近いのは以下のどれか？

- ① 先端の
- ② 現代の
- ③ 平凡な
- ④ 初期の

解説

these archaic telescopes が指しているのは前の文の the first simple telescope 「最初の単純な望遠鏡」であ

り、これは 17 世紀に科学者が開発したものとあるので④「初期の」が適当である。

問 2 47 正解は ②

問題文訳

第 3 段落によれば、人々は顕微鏡を用いることによって何を知ったのか？

- ① 細胞は小さ過ぎて顕微鏡では見えないこと
- ② 物質はより小さな要素で構成されていること
- ③ 分子は最も小さな構成要素であること
- ④ 一式のレンズはものの大きさを縮小すること

解説

第 3 段落の第 5 文から、顕微鏡によって科学者は分割できないと思っていたものが実はもっと小さな要素で構成されていることがわかったとあるので、②は適当である。ほかの選択肢は消去法で消える。

①について、第 4 文から、顕微鏡によって動植物の細胞は見えるようになったとあるので不適当。

③について、第 7 文には電子顕微鏡によって分子のようなさらに小さなものが見えるようになったとあるが、これが最も小さな構成要素であるのかどうかは明言されていないので不適当。

④について、顕微鏡というのは 2 枚のレンズを合わせることで小さな対象物が大きく見えるというしくみであり、対象物の大きさが小さくなるわけではないので不適当。

以上より正解は②である。

問 3 48 正解は ①

問題文訳

第 4 段落によれば、カメラによって我々は何をすることが可能になったか？

- ① 時間の中の一瞬を正確に捉えること
- ② 急速な社会変化を比較すること
- ③ 目に見えないものを速く動かすこと
- ④ 何が起きるかを予測すること

解説

第 4 段落の第 4 文で The camera is a tool that gives us the power to freeze change at different points of time と述べられているので①は適当である。

②について、第 4 段落の第 6, 7 文でゆるやかな社会変化について述べているが、急速な社会変化についての記述がないので不適当。③, ④の内容は文中にまったく記述がないので誤りである。

以上より正解は①である。

問 4 49 正解は ①

問題文訳

第 5 段落によれば、X 線はどのように用いられていたか？

- ① 体内の問題のある箇所を見つけるため
- ② 物体の表面の可視性を向上するため
- ③ 絵画がいつつくられたのかを知るため
- ④ 化合物の性質を調べるため

解説

第 5 段落の第 6 文に X-rays allowed them to look into their patients, identify where there were problems, and cure them という記述があるので①の内容は正解となる。

②について、X 線によって可能になったのは物体の内部の観察であり、表面の可視性とは関係がないので不適当。

③、④について、第 3 文に This capability proved ~ useful in laboratories and museum とあるが、具体的に研究室や博物館でどのような使われ方をしているのかの記述はまったくないのでどちらも不適当である。

以上より、正解は①である。

問 5 50 正解は ②

問題文訳

この文章の主旨は何か？

- ① 2 枚のレンズの利用によって人間の視力を向上することができる
- ② 科学技術の発達は我々の考え方に影響する
- ③ 人間は科学技術の危険性に気づく必要がある
- ④ 科学技術は我々の五感を変える重要な役割をもつ

解説

さまざまな機器の例を出しながら、この文章全体を通して筆者が何度も繰り返し述べていた内容は、新しく開発された技術装置が我々の考え方を変えてきたということである。第 1 段落には technology and associated discoveries have changed how we understand the world や This change ~ has strongly influenced our ways of thinking とはっきり述べられているうえ、第 6 段落の最後の文にも new devices will continue to impact our lives and change our ways of thinking in the future とまとめられていることから明らかである。したがって②が正解である。

①は第 2,3 段落で述べられた望遠鏡や顕微鏡に関する具体的な話であり、全体の主旨ではないので不適当。また、視力が向上することよりも人々の概念が変わることのほうが重要である。

③について、科学技術の危険性についての内容は文中にまったく述べられていないので不適当。

④について、第 1 段落の第 2 文では科学技術が我々の五感にさらなる能力を付加してくれると述べているが、五感自体が変わると言っているわけではないので不適当。科学技術が変えるのは我々のものの見方、世界に対する理解や考え方である。

以上より正解は②である。

B

51 正解は ④

52 正解は ②

53 正解は ③

54 正解は ①

選択肢訳

- ① ものの内部の調査
- ② 小さなものの世界の探求
- ③ 一連の変化の中の瞬間を見ること
- ④ 宇宙を見るためのレンズの使用

解説

第 2 段落は望遠鏡の話、第 3 段落は顕微鏡の話、第 4 段落はカメラの話、第 5 段落は X 線の話であった。選択肢の内容からそれぞれがどの科学技術の話をしているかは容易に見当をつけられただろう。

キーワードを見ていくと、①は interiors から X 線、②は small things から顕微鏡、③は instants during ~ changes からカメラ、④は space から望遠鏡の連想ができる。②に出てくる universe は宇宙ではなく世界という意味であることに注意しよう。

したがって、正解は上記のとおりになる。

表現

archaic 「旧式の、初期の」

prove (to be) A 「A (形容詞) となる」

instructive 「教育的な、ためになる」

(松永悠希, 吉田春輝, 日笠航希)